



なぎそ 議会だより

平成29年9月定例会・全員協議会



決算認定審議 25P~27P
9月定例会で審議した議案 27P~28P
一般質問：8人の議員が質問 29P~34P
補正予算審議 35P~36P
全員協議会 37P~40P

今年取り壊される南木曽森林管理署の玄関先で。7月5日の国有林対策特別委員会でのひとコマ。管理署は新築まで旧蘭小学校で仮住まいです。

平成28年度決算を認定 ～決算認定審議（主な質疑）～

(下水道繰入金、インフルエンザ予防接種、成果報告書の見直し、ショッピングセンターの開設、移住相談会、人事評価制度、妻籠宿観光客誘致)

北原議員

A 現在、下宿支援については空き家活用型と自宅活用型の2通りに補助する制度となっています。これからは、バドミントン関係者以

Q 蘇南高校の下宿について、来年度も数名の希望者があると聞く。体制をどのように立てられるのか。また、バドミントンの指導者を県へ要望していく必要もあると思う。

A 企業会計は独立採算なので繰入なしが理想ですが、生活環境の維持などから必要最低限の繰入はやむを得ないと思います。繰入なしで行う場合は、料金の再検討が発生すると考えます（古根監査員）。

Q 下水道関係の各会計において一般会計から一定額の繰入金がある。監査から見て適正な金額であるか。

外の方にも下宿運営に協力いたたくことが必要と思っています。部活の強化については、高校とも打ち合わせていきます。

外の方にも下宿運営に協力いたたくことが必

要と思っています。部

活の強化については、

高校とも打ち合わせて

いきます。

外

A 今年度も実施します。平成28年度は接種率82・9%でした。校医である篠崎医院を選択しています。

が1年通してどうなつてきたか、この先をどう考えているか知りたいと思うが。

応まで踏み込んだものになつていければいいと思っています（古根監査員）。

A 住民にわかりやすい成果報告書となる様に、今後検討します。

Q 福祉基金については利息の運用だけでないということか。

A 初期は利子運用型でしたが、現在は必要に応じて事業の目的のために原資を取り崩すことが出来ます。

意見 福祉基金はこれから介護や福祉タクシー等での使い方もあると思う。

Q 地方創生の総合戦略については個別の項目にしてまとめないのか。

A 決算報告は1年の大きな流れの中で、予算がありそれを施行して決算、それを次年度に活かしていく、いわゆるP D C Aサイクルの中の一貫です。決算認定のためだけでなく、次の予算に結びつくものだと思います。

A 今回の成果報告書については事業の実績のみ載せています。

成果報告書の作成は大変な作業と想いますが、もう少し工夫し、成果、課題、今後の対

Q 町民は、町の計画

毎年200万円返済していく予定です。

Q 定住に向けた移住相談会で情報発信やPRをしているが、何件の相談があったか。

Q 「南木曽町ショッピングセンター開設協議会」は、どんな組織か。また、具体的な協議の内容は。

A 成果報告書を活かすために、こういう課題があるのではないかなど、成果の評価を示すところには至っていないのが現状です。

今後、課題までは出せるといいと思いますが、作り方については検討させて下さい。

今後、課題までは出せるといいと思いますが、作り方については検討させて下さい。

近藤議員

Q 妻籠宿有料駐車場特別会計は、今年度で起債償還が終了する。

次年度から一般会計へ妻籠宿保存事業に関わる借入の返済をしていくこととなつていて、

昨年度より駐車場使用料が331万円減額となつてている状況で計画どおり実施できるのか。

Q 建物移転の関係は、また、財政的な面も含めて町はどのような支援を考えているか。

今後、課題までは出せるといいと思いますが、作り方については検討させて下さい。

Q 町をPRし、体験を取り入れ、雇用から移住に結びつける考えはよいと思う。今年度も実施するのか。大勢の方々に来てもらおうためのPRの方法は。

今年度も体験型で行う予定です。新聞広告、インターネット、商談会の中で案内チラシを配布するなどのPRをしていきます。

A 平成23年度より、一般会計から借入した金額は約5千700万円で、平成30年度から

矢澤議員

Q 定住に向けた移住相談会で情報発信やPRをしているが、何件の相談があったか。

Q 昨年から人事評価制度を実施している。人材育成推進委員会の内容は。

A メンバーは、各課長と職員組合の代表です。評価書の内容などの検討を行っています。

Q 各職員と、人事評価や面談を行っているが人事異動に反映しているか。

A 最低3回位の評価結果を参考にし、最終的には人材育成や人事異動に反映したいと思っています。

Q 評価結果により適材適所に配置することで仕事がスムーズにいき良い方向になるとと思う。良い仕事ができる職場づくりをお願いする。

Q 忠犬（サル等追い払い犬）は、町内に40頭登録されている。

早川議員

Q 昨年から人事評価制度を実施している。人材育成推進委員会の内容は。

る陳情

日本政府が唯一の戦争被爆国にふさわしく、国はである「非核三原則」を堅持し、核兵器禁止条約への賛同と批准を要望するものです。

議員発議

- 道路整備予算の拡充及び道路整備事業に係る補助率等の嵩上げ措置の継続等を求める意見書

提出者
南木曽九条の会

代表 古畑 和一

結果
採択・意見書送付

- 安倍首相の提起する憲法9条の改定に対し、憲法を生かした政治の実現を求める意見書を提出する

陳情
安倍首相が提起する憲法9条の改定に反対し、憲法を生かした政治の実現を求める意見書を提出する

来年度以降も着実な道路整備を推進するため、地方創生推進における道路整備に必要な予算の拡充を図ること、道路財特法の補助率嵩上げ措置を継続すること等を要望するもので、国へ意見書を送付します。

木曽広域連合8月定期例会の主な内容は次のとおりです。

火葬場の設置及び管理制度に関する条例の改正

火葬において、「身体の一部」と「改葬」の使用料を新たに定めます。

●平成29年度一般会計補正予算(第2号)

888万1千円を追加し総額4億9642万3千円となりました。主に繰越金の確定に伴う分担金調整と追加事業によるものです。

●平成29年度介護保険特別会計補正予算(第2号)

1億4120万1千円を追加し総額44億6550万2千円となりました。主に給付費等における

る国庫支出金等の精算額、基金積立金です。

木曽広域連合 議会報告

松塩筑木曾老人福祉施設組合議会報告

松塩筑木曾老人福祉施設組合8月臨時会の主な内容は次のとおりです。

一般職の職員の給与に関する条例の改正

介護職員等に支給する夜間勤務手当の引き上げと単身赴任手当の創設に伴う改正です。

●平成29年度一般会計補正予算(第1号)

4220万円を追加し総額44億9820万円となりました。主に介護報酬改正に伴う手当や賃金の上乗せによるものです。

●その他

①木曽あすなろ荘の定員について
全員協議会において示された主な内容です。
介護職員の負担軽減

結果 継続審査

提出者
南木曽九条の会

代表 古畑 和一

③老人デイサービスセンターききょうの郷について
塩尻市にある老人デイサービスセンターききょうの郷は、来年3月に閉館します。その後は塩尻市社会福祉協議会に貸し付けて、来年6月から新施設の開館とする予定です。

②サニーヒルきそ等の大規模改修
木祖村にある「サニーヒルきそ」と「デイサービスセンターそぼく」は老朽化施設の更新などのために来年度改修工事を行う予定で、今年度実施設計します。

そのため今年度から80名定員で運用しています。来年度からは施設定員を90名から80名に変更します。

平成28年度木曽広域連合各会計歳入歳出決算

(単位:円)

会計	歳入総額	歳出総額	翌年度へ繰り越すべき財額	実質収支額
一般会計	4,096,259,699	4,024,999,054	2,460,000	68,800,645
介護保険特別会計	4,031,811,475	3,905,072,192	0	126,739,283
合 計	8,128,071,174	7,930,071,246	2,460,000	195,539,928

議会だより

ペーンを有効活用して観光客の受け入れに力を入れて欲しい。

民泊を
町の振興策に

「住宅宿泊事業法案」が今年の6月に成立した。この事業法は、民泊サービスの普及を図るための一定のルールを定め、急増する訪日外国人旅行者に対応することを目的に作られた法律である。近年、町でも妻籠宿や中山道を訪れる外国人観光客が急増しているが、妻籠を訪れた外国人観光客数と民宿の宿泊可能人数は、3千人で年々増えています。民宿は11軒で宿泊可能人数は235人です。

答 妻籠（立場茶屋）を訪れた外国人観光客は26年度1万3千人、27年度1万8千人、28年度は2万3千人で年々増えてきています。民宿は11軒で宿泊可能人数は235人です。

答 観光シーズンの宿泊状況は、最盛期には、宿場内に泊まれない状況です。その場合は旅館や中津川市のビジネスホテルを紹介しています。

質

観光客が宿泊できないというこ

とは、観光産業から見て非常にもつたいない。最近、上の原地区で地域おこし協力隊の方が急増する訪日外国人旅行者に対応することを目的に作られた法律である。近年、町でも妻籠宿や中山道を訪れる外国人観光客が急増しているが、妻籠を訪れた外国人観光客数と民宿の宿泊可能人数は、3千人で年々増えています。民宿は11軒で宿泊可能人数は235人です。

答 開業以来順調に営業されており雇用も増え、町にとても大変良いと思いま

す。

質

観光シーズンの宿泊状況は、最盛期には、宿場内に泊まれない状況です。その場合は旅館や中津川市のビジネスホテルを紹介しています。

答 起業者に対するセミナーの開催はあります。ただ民泊については今後観光協会などと研究を進めしていく必要はあると考えています。また、外国人観光客が増えていることを認識しながら対応できることはしていきます。

南木曽駅にエレベーターを



矢澤 和重

リニア中央新幹線対策、在来線の利便性アップを

うなっているのか。

答 地域振興に向けた取り組みについては、商工会と話をしていますが、まだ形になっていません。今後、商工会と協議をしていきます。

質

南木曽駅にエレベーターが必要だ。

答 以前一般質問で、リニア開通に向けて南木曽駅にエレベーターの設置等要望したが、その後の協議の状況は。

JR東海の駅構内にエレベーターを設置するには、一日当たり平均利用者数3千人以上が目安になります。JR東海では作る予定はないと聞いています。

答 初めての事業であります。今後持続できるように起業者に対するセミナーやコンサルティングなどの支援はできないか。

答 初めての事業であります。今後持続できるように起業者に対するセミナーやコンサルティングなどの支援はできないか。

質

お年寄りなどの病院通り、外国人観光客の増加、日本遺産、ディスカバリー

ジャパン、東京オリンピックなど、将来に向けて南木曽駅にエレベーターの必要性が大きいと思う。実施計画に盛り込んで計画すべきだと思うが。

答 実施計画に盛り込むということは事業を行うことになります。まだその段階ではないと思われ、実施については、慎重な対応が必要です。現状は、他に優先るべき課題が多く、振興策を考える中で将来的な課題として捉えながら、多額な工事費が見込まれるため、財源の目途を見出す必要があります。

質

工事に伴う環境に対するリスク低減が最優先課題になります。県道、国道であれば、県や国に応援していただくのが基本的なスタンスと思われますが、現段階では工事も負担をお願いできない

質 町も負担しなければならないが、リニア工事のリスク低減策の交渉で（残土問題）JR東海や県にも負担をお願いできない

題として捉えながら、多額な工事費が見込まれるため、財源の目途を見出す必要があります。

答 初めての事業であります。今後持続できるように起業者に対するセミナーやコンサルティングなどの支援はできないか。

質 町も負担しなければならないが、リニア工事のリスク低減策の交渉で（残土問題）JR東海や県にも負担をお願いできない

質 町も負担しなければならないが、リニア工事のリスク低減策の交渉で（残土問題）JR東海や県にも負担をお願いできない

答 前回の回答では、利便性アップについて商工会と連携していくとあつたがどうなつてているのか。

答 初めての事業であります。今後持続できるように起業者に対するセミナーやコンサルティングなどの支援はできないか。

質 町の未来のために住民の皆さんと力を合わせてエレベーター事業をやるべきだ。

坂下病院問題について問う 地域医療について問う



伊藤 寿子

かけてもらえるよう計画しています。

「地域医療検討チーム」の状況

質

4月に発足した
「地域医療検討チーム」の協議の進捗状況は。

現在は地域医療の実態を把握しながらアンケートの結果により見えてきた課題を検討している所です。今後は地元医療への支援をどのように行うか、また木曽病院へお世話になること多くなると予想されるため、「福祉まつり」「町政報告会」で木曽病院からの説明をお願いしています。木曽病院祭にはマイクロバスで送迎を行い住民の方に出迎えています。結論が11月か

答

現在付帯事業については「改革プラン」とは別に坂下病院と協議しています。特に健診事業について意見交換しながら町としてできることを見つけていきたいと考えま

た。中津川市公立病院改革プラン」には「地域包括ケアシステム」は自治体ごとに構築することが望ましいめ、木曽南部地域においては、「別途協議する」とある。健診事業は「可能な範囲」で、予防接種は受託できなくなつた場合は、「町で委託先の調整を行なう」とある。その時慌てるのではなく、先手を打ついかないと遅いのでは。

答

現在付帯事業について

地元医療機関の懇談はどこまで進んでいるのか。

懇談は3回程行っています。



三留野分館では玄関外に設置されているAED装置

老健「はなのこ」の今後は

質

老健施設「はなのこ」の坂下病院への移転後も入所は可能か。

3月に発表された「中津川市公立病院改革プラン」には、「地域医療検討チーム」は自治体ごとに構築することが望ましいめ、木曽南部地域においては、「別途協議する」とある。健診事業は「可能な範囲」で、予防接種は受託できなくなつた場合は、「町で委託先の調整を行なう」とある。その時慌てるのではなく、先手を打ついかないと遅いのでは。

3階部分の工事が10月から始まります。今入所している方はそのまま可能となります。料金設定が変更となつた場合は、個人的に対応が必要となります。

AEDはなぜ施設の中に設置されているか。外で事が起きてても鍵がかかっていれば使えないが。

以前は高価なものという感覚で中で置いていましたが、今後良い方法を考えた

12月頃でますので結果を受け、考えます。

す。

いと思います。

坂下病院問題か

いろいろなことを考え方で教訓を得た。中高年になると健

康に対する志向も高くなる。

これからは医療機関の充実と同時に町独自の予防医療の推進を目指す必要があると思う。



坂本 満

「非核・平和宣言」の再確認

質

平成元年3月18日に「非核・平和南木曽宣言」が採択、決議されている。

全国的には1・62%の自治体、比率では90・6%で非核の宣言を行っている。非核を求める声は多くの国民の声で、今年7月7日、こうした声が世界を動かして、「核兵器禁止条約」が国連において加盟国の6割を超える122カ国で採

択された。「核兵器禁止条約」の採択について、非核・平和南木曽宣言との関係で、どのような認識か。

町民の平和に対する思いをまとめ、共通の願いとして宣言したのが非核・平和宣言だったのではないかと思います。

基本的な理念として、平和を希求する姿勢は常に堅持すべきもので、一人ひとりが、平和について真剣に考え、どう行動していくか考えるを得ない時期が来ていると思っています。

戦後70年が過ぎ、世界中で様々な問題がある中で「核兵器禁止条約」が国連において加盟国の6割を超える122カ国で採択されました。幸いにも町には医院、歯科医院、薬局がある。町内「地域医療検討チーム」も良いが、議員も加え、官民一体となってこの難局を乗り切つていただきたいと思う。

このままのままでいけば理想と思う。幸いにも町には医院、歯科医院、薬局がある。町の診療所ができるれば理想だと思います。

意見

坂下病院問題か

康に対する志向も高くなる。

これからは医療機関の充実と同時に町独自の予防医療の推進を目指す必要があると思う。

答 基本的には、誰しも平和に対する思いは一緒だと思いますし、そういう個人の思いを伝えていくこ

答 日本国政府は「核兵器禁止条約」について、賛成する立場では参加しなかった。国内にも核配備を、非核三原則の見直しを、ということで、核配備を公言する流れも見受けられる。

こうした中で、特に日本が「核兵器禁止条約」に加わる流れを作っていくことが、北東アジアにおける非核化の大きな力になると考えるが。

答 非核宣言の看板は確認したいと

質 平和首長会議は世界の多くの国々の都市の首長が連帯して核兵器廃絶の取り組みを行っている。全市町村の94・4%がこの平和首長会議に加盟し、南木曽町も加盟していると思う。

平和首長会議は、昨年11月に安倍首相に「核兵器禁止条約」の早期実現に向けた取り組みの推進を要請している。

答 空き家対策の進め方が一層求められているのではないか。

質 現在、全国的に空き家が増え続けている。密集地、アパートなどの集合住宅、中山間地など点在する空き家等がある。そうした空き家には、ネコ・ネズミ・ハクビシン等の小動物が住みついたり不法侵入や犯罪が起きたりしている。

非核宣言の町という看板を立てているところもある。核兵器に対する姿勢を示すこと

質 利用できない空き家に対して町が通知して取り壊した例はあるか。

答 まだ住める状態の家は、夏には別荘的に使用したりして管理ができるが、住むことができない家ほど放置されているようだ。空き家バンクの登録が少なく、取り壊し等が進まない原因は何か。

答 住み、放置して近所迷惑などの問題意識が低いことや、空き家の中には荷物や仏壇などが置いてあり他人に貸したり売ったりすることに抵抗があること、また制度に対する

質 都会に住む南木曽出身の人の話だが、都会に出て5年以上過ぎ、家族にとつて南木曽は縁が薄くなっている。父にとつて

約」が採択されるなど、世界的に核を否定する行動も拡がっているが、非核の意識を共有するために、今後とも大事にしていくべきと考えています。

とも大切なことだと思っています。広島に来た時にも、直ぐに核の廃絶は出来ないが将来を見据えて取り組んでいく姿勢があつたと認識しています。

思います。町が率先して云々は難しいと思いますが、首長会議の活動を支援していきたいと考えています。

意見 町民の中で改めて宣言の再認識をするということでは広報での周知も必要と考える。

答 現在までに、住民からの相談等があり町で調査し持ち主に通知した空き家は6件あります。その内2件は取り壊してもらいました。後の4件は、何も対応がありません。

「核兵器禁止条約」加盟への流れを

質

日本政府は「核兵器禁止条約」

について、賛成する立場では参加しなかつた。

国内にも核配備を、

非核三原則の見直しを、

ということで、核配備を公言する流れも見受けられる。

こうした中で、特に日本が「核兵器禁止条約」に加わる流れを作っていくことが、北東アジアにおける非核化の大きな力になると考えるが。

質

平和首長会議は世界の多くの国々の都市の首長が連帯して核兵器廃絶の取り組みを行っている。

全市町村の94・4%がこの平和首長会議に加盟し、南木曽町も加盟していると思う。

平和首長会議は、昨年11月に安倍首相に「核兵器禁止条約」の早期実現に向けた取り組みの推進を要請している。



早川 親利

空き家対策について

町で平成25年に制定した空き家対策の進み具合は。

質

町内の空き家は、平成28年度末で298戸あります。空き家バンク制度には、

登録が5件あり利用希望者が20人います。平成25年から現在まで4件の利用が成立しています。また、空き家の修繕に50万円まで、片付けに10万円までの補助制度があり、現在まで6件の利用者がありました。

答

町内の空き家は、平成28年度末で298戸あります。空き家バンク制度には、登録が5件あり利用希望者が20人います。平成25年から現在まで4件の利用が成立しています。また、空き家の修繕に50万円まで、片付けに10万円までの補助制度があり、現在まで6件の利用者がありました。

質

まだ住める状態の家は、夏には

別荘的に使用したりして

管理ができるが、住むことができない家

ほど放置されているよ

うだ。空き家バンクの登録が少なく、取り壊し等が進まない原因は何か。

質

まだ住める状態の家は、夏には別荘的に使用したりして管理ができるが、住むことができない家ほど放置されているようだ。空き家バンクの登録が少なく、取り壊し等が進まない原因は何か。

質

持ち主が遠くに住み、放置して

近所迷惑などの問題意

識が低いことや、空き

家の中には荷物や仏壇

などが置いてあり他人

に貸したり売ったりす

ることに抵抗があること、また制度に対する

対策が進まず、年々空き家が増えている現状だが、対策を進めるにあたり新しい考え方がある。

質

町だけでなく、県や地域とも連携し合い、成功した他町村の例も参考に進めたい。



三留野の町並み

て南木曾は故郷だが、家族にとつては今住んで居る所が故郷だ。父が元気な内に南木曾の家や土地を処分しないと後々大変だと言われ、町に土地も家も寄付したいと思っているようだ。

町は、このような方から土地を寄付してもいい、家の取り壊しに

ついては補助を出し持ち主に壊してもらい、その土地を宅地や、駐車場などに利用したらどうか。近所迷惑の解消や住環境が良くなると思う。これには、一定の条件が必要となる。また、ふるさと納税としての扱いもできると思う。検討をお願いする。



北原 隆光

防災避難訓練の効果、蘇南高校の存続などを問う

質 防災避難訓練の効果は

す。今年も多くの方に参加いただき大きな効果があつたと思っていきます。集まつた人たちが会話することで意識をアップし成果もあります。

質 9月3日には蘭地域で訓練が行わされた。

町から「避難準備」

の防災無線が各家庭に流れだが、「準備」の意味がわからない、室内受信機が外部スピーカーより遅れて聞こえ施してきています。

質 町内7カ所で実

毎年、町と消防団による避難訓練が各地域において実施されている。住民意識の成果は。

防災避難訓練の効果、蘇南高校の存続などを問う

質 防災避難訓練の効果は

す。今年も多くの方に参加いただき大きな効果があつたと思っていきます。集まつた人たちが会話することで意識をアップし成果もあります。

質 9月3日には蘭地域で訓練が行わされた。

町から「避難準備」

の防災無線が各家庭に流れだが、「準備」の意味がわからない、室内受信機が外部スピーカーより遅れて聞こえ施してきています。

質 蘭地域での防災訓練の様子



蘇南高校の存続を

質 旧蘭小学校の活用は

緊急時に機能發揮することを望む。

いする。

高校は誰もが必要と思っている。町として魅力と学びの場の高校を目指し努力している。町単独の「高校支援事業」の成果は。

高校は誰もが必要と思っている。学校は社会教育施設と位置付けられ活用されている。旧蘭小学校は、学校法人からの利用申し込みがあったが、9月より森林管理署が期限付きで使用することになっている。学校法人との話はどうなっているのか。

地域に愛される学校として、存続・発展するよう取り組んでいます。支援事業では、カナダへの語学研修や蘇南アカデミー、生徒受け入れの下宿事業等に助成しています。成果は徐々に出てきていると思われます。

質 地域に愛される学校として、存続・発展するよう取り組んでいます。支援事業では、カナダへの語学研修や蘇南アカデミー、生徒受け入れの下宿事業等に助成しています。成果は徐々に出てきていると思われます。

質 森林管理署と9月から平成30年12月まで賃貸契約をしました。先に協議を始めたいた学校法人からは一時的な利用について解をいたいでいます。

学校法人との具体的な協議については、これから利用計画や要望などを聞く中で、町として、地域活性化へつながるよう協議を行っていきたいと考えています。

議会の傍聴にお越しください

定例会は年4回（3月・6月・9月・12月）開催されます。

詳しい日程などについては、音声告知端末放送、ケーブルテレビなどでお知らせします。

※9月の議会は、3日間で7人の傍聴がありました。

9月定例会 補正予算審議(主な質疑)

平成29年9月期予算(一般会計、特別会計)が可決されました。

(スクールバス経費増額、神戸視距改良、給食費無料化、会館図書館、町道草刈り、大梨子沢道路、床浪荘修繕費、蘭川の立木)

矢澤議員

早川議員

の整備・造成費として
250万円計上してある
が内容は。

Q 保育園の給食について、今回主食代を町
負担することで全額公
費負担となつた。

Q 建物の裏側がのり
面となつているため湿
気対策のための増額で
す。

Q 国道19号神戸視距
改良工事に伴う町道神
戸線改良工事費210
0万円について、工事
箇所・工期等は。

A 田立ユーアイ住宅
建設予定地は、現在、
土木業者の資材置き場
となっています。この
資材置き場を、塚野地
区の代替地に移転整備

A 田立ユーアイ住宅
建設予定地は、現在、
土木業者の資材置き場
となっています。この
資材置き場を、塚野地
区の代替地に移転整備

Q 大勢の外国人観
客が南木曽町を訪れ、
車で来る方も増えてい
る。駐車場がわからず
路駐している車を見る。
外国人観光客へもわか
るような看板を立てら
れないか。

A 現地確認し対応し
たいと思います。

Q 小中学校のスクー
ルバスの経費増額の理
由は。

A 旅行業法の改正等
に伴う料金体系の見直
しにより、貸し切り形
態でのバス運行委託は
大幅に増額となるため、
今年度から路線バスと
して一般の方も乗れる
混乗の形で運行を行っ
ています。3月に契約が
したこともあり当初予
算では計上できていな
かった水曜日や日課が
変更となつた場合の特
別運行経費、別料金分
を今回計上したもので
す。

A 9月14日に神戸区
で説明会を行いました。
神戸線の通行について
安全対策等の強い要望
がありました。それを
受け、国土交通省と協
議し地元住民の安全と
2~3年に及ぶ国道の
片側通行を回避するた
め、部分的ですが、國
道19号交差点から町道
神戸線の可能な場所の
改修工事を行うことと
しました。今後、調
査・設計を行い11月か
ら工事着手する予定で
す。

Q 要望への対応あ
りがたく思う。長期に
わたる工事であり一層
の安全対策をお願いす
る。

Q 田立ユーアイ住宅
建設事業で、代替用地

A 県内・郡内等の情
報を集めている状況で
す。また、財政的な状
況も含め検討していき
たいです。

A 平成12年の災害で
丸渕ルートの橋が破損
しているため、100
万円の事業費で補修し
ます。

Q 田立の滝眺望整備
の内容は。

Q 大原線の三畠野配
水池付近には、改良部
との間に未改良部分が
残っているが理由は。

A 初期は国庫補助事
業で実施することにな
っていましたが、木
曽川右岸道路事業の計
画変更により次年度以
降の事業を申請するこ
とが出来ず、実施が遅
れています。

Q 町にとって子育
て世代の移住定住につ
ながる可能性もあるの
でしつかりとした研究
をお願いする。

Q 放課後子ども教室
が南木曽会館から小學
校に移ったが、会館図
書室の使い方にについて
の考えは。

Q 一般会計から駐車
場会計への繰出金と保
存事業費への繰出金の
40万円の差額は何か。

A 第一駐車場の管理
棟の修繕費の増額です。

A 小規模な図書室で
すが、今後も町民の読
み本や資料を置いて
います。また、児童生徒の学習の場とな
るように整備を進めて
いきます。

伊藤議員

関連Q

高橋議員

Q 三畠野分館広場の
フェンスは梨子沢へ転

Q できるだけ起点
側から改良して効率的
に使える道路改良をお
願いする。

Q 三畠野分館広場の
フェンスは梨子沢へ転

落の危険性、また隣の民家へ誤って入つてしまつこともあります。対策をお願いできないか。

A 現地を確認し検討します。

Q 島の平線の国道19号との接続はいつまでか。

A 國土交通省との約束で梨子沢復旧工事が終われば閉鎖することになります。住民へ周知し12月を予定しています。

Q 町道の草刈りはそれぞれの区が道路愛護で行つてある。与川大橋から上の原までの新しくできた道路や右岸道路など、維持管理に困っているが、町で草刈りをお願いできないか。

A 地元区と話をし、与川農道から与川渡の一部、右岸道路の一部を町で行っています。人口減などにより対応

が困難になつた等の相談があつた場合、検討させていただいています。

坂本議員

Q 大梨子沢の道路が未舗装の状態になつて荒れているが。

A 災害関連工事の中、一部を森林管理署、県、町で整備しています。残りの未舗装部分は多治見砂防国道事務所で今年度又は来年度までに実施するとの確認を取っています。

Q 厚労省と文科省の考え方では、「放課後子ども総合プラン」の中で、放課後子ども教室と学童保育の一体型も示されているが。

A 南木曽町では教育委員会が一体型の運営をする形で実施しています。

利用者アンケートを行い、これらの料金体系、運営体制検討の内容となっています。

参考としていきます。

Q リニア残土問題、JRはうまくすれば町に全部置きたいということだ。これ以上は出られないという線引きは。

JRはうまくすれば町に全部置きたいということだ。これ以上は出られないという線引きは。

A 残土置き場は、可能性がありそうなところから優先的にやっていくと思われ、その都度報告がありチェックすることになつています。

Q 床浪荘の修繕負担金の問題だが、床浪荘の現状はどうか。町で修理費を出す必要があるのか。

A 指定管理を床浪観光開発(株)がしており、素泊まりの宿泊等に使われています。

Q 今後、老朽化が進むと思う。地代など経費がかかれば途中で線引きも必要だ。

A 地代は一部を町で払い、主に床浪観光開発が払っています。

木々が生い茂り、ゲリラ豪雨などで大水が出た時大量の立木が流れ大変危険だ。木々の撤去が出来ないか。

A 相手方から指定管理辞退の申し出がない限り管理していただけます。

Q 指定管理期間は28年から32年までで、現在管理をしつかりしているとされています。

Q 今後、老朽化が進むと思う。地代など経費がかかれば途中で線引きも必要だ。

Q 観光整備事業で下

赤坂議員

今回の水道、水利施設については、床浪観光開発が半額負担し、工事費100万円の半額、50万を町が負担します。

Q 今の管理委託をいつまで行うか。

Q もし止めた場合は壊すのか、更地にするのか。

Q 今まで行うか。

A 相手方から指定管理辞退の申し出がない限り管理していただけます。

Q 指定管理期間は28年から32年までで、現在管理をしつかりしているとされています。

Q 今後、老朽化が進むと思う。地代など経費がかかれば途中で線引きも必要だ。

平成29年9月期予算

一般会計補正予算 1億2423万8千円を増額
総額 38億9514万4千円に

●会計別補正予算

(単位:千円)

会計	補正額	補正後の金額
一般会計	124,238	3,895,144
国民健康保険特別会計	877	553,691
簡易水道事業特別会計	17,553	155,227
町営妻籠宿有料駐車場特別会計	1,514	38,817
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	7,297	101,905
後期高齢者医療特別会計	792	75,046
宅地造成事業特別会計	新規	19,000

●一般会計補正の主なもの

(単位:千円)

事業名	金額
田立の滝など観光施設修繕と展望景観整備にかかる経費	3,600
国道19号神戸視距改良工事に伴う町道修繕等経費	21,000
ユーハイ住宅建設事業(代替用地の整地・造成)	2,500
坂の下防火水槽撤去、天白・幸助等防火水槽修繕等経費	2,992
瀬戸の沢水路・権現沢水路復旧にかかる事業費(国補)	9,840

Q 以前、新町地区の上原への登り口付近にトイレの設置をお願いしたが、その後検討しましたか。

A 妻籠を愛する会が、元気づくり支援金を活用して設置しました。

Q 三留野地区の中山道も外国人等観光客が多く通行するようにな

A 三留野地区の中山道も外国人等観光客が多く通行するようにな

Q 蘭川は、木曽建設事務所の管理です。危険箇所を教えていただきたい。町でも調査して要望したいと思います。

A 蘭川は、木曽建設事務所の管理です。危険箇所を教えていただきたい。町でも調査して要望したいと思います。

Q 蘭川には、河川内に木々が生い茂り、ゲリラ豪雨などで大水が出た時大量の立木が流れ大変危険だ。木々の撤去が出来ないか。

り谷の旧トイレ3箇所の撤去費用が計上されているが、トイレは新設するか。

りました。現地の状況を確認し地域の方と協議し検討します。

Q 蘭川には、河川内に木々が生い茂り、ゲリラ豪雨などで大水が出た時大量の立木が流れ大変危険だ。木々の撤去が出来ないか。

Q 蘭川には、河川内に木々が生い茂り、ゲリラ豪雨などで大水が出た時大量の立木が流れ大変危険だ。木々の撤去が出来ないか。

全員協議会 議会と町の意見交換

-(9月13日・20日・26日)-

- 農業委員・農地利用最適化推進委員の定数及び報酬・保育園の給食・国道19号視距改良事業
- リニア計画の状況・上下水道審議会の諮詢・小規模水道アンケート結果・三軒家小規模水道
- 地域優良賃貸住宅の建設・「学びの改革」・小水力発電事業計画・環境基本条例・総合計画

農業委員・農地利用最適化推進委員の定数及び報酬について

説明

農業委員会法等に関する法律の改正により①公選制から任命制に変更②農業委員の構成は、認定農業者を過半数とし、また、利害関係者以外も登用する③女性や青年の登用の促進を図るとされました。

農業に熱意と見識を有する者の中から農業委員会が「農地利用最適化推進委員」を委嘱します。

南木曽町の農業委員の定数は、現行は選挙10人・推薦3人ですが、新制度では現行での選挙に当たる10人に利害関係のない者1名を加えた11名を予定しています。推進委員の定数については、農用地面積100haに一人が上限基準に基づき3人とします。

す（南木曽町は354ha）。報酬については、「南

木曽町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」で定めます。

農業委員及び推進委員の選任については、町と農業委員会で規則を作成して方法や手続きを定めることとなります。

保育園の給食の無償化

説明

保育園の給食については、主食以外を町の保育園運営費で賄っています。今後、保護者が負担している主食代についても町費負担とし、子育て支援を図ります。

国道19号 視距改良事業

説明
[9月13日の協議]

国道19号一三石油店から南木曽石材店の間では追突事故が多発しています。山側斜面を掘削して、神戸の信号までの見通しを良くします。

の認定農業者は何人いるか。

A 8人ですが、過半は6名ですので厳しい状況です。

るため、国土交通省が実施する工事です。

工事用道路として、ヤマニ工場前の町道神戸線と神戸団地線交差点付近から農地添いに下って、最後は神戸第二団地線に繋がる道路を新設します。

今年12月頃から工事を新設します。工事用道路新設工事が始まり、本工事完了まで2年かかる予定です。なお、工事用道路は工事完了後、町道として残す計画です。

3年かかる予定です。なお、工事用道路は工事完了後、町道として残す計画です。

3年かかる予定です。なお、工事用道路は工事完了後、町道として残す計画です。

3年かかる予定です。なお、工事用道路は工事完了後、町道として残す計画です。

質疑の内容

A 農業委員会で最適化計画を作成し、計画に基づき推進委員が活動していくます。

質疑の内容

A 農業委員会で最適化計画を作成し、計画に基づき推進委員が活動していくます。

A この場所は橋梁ではなく暗渠で、国土交通省の確認では大丈夫のことです。

A この場所は橋梁ではなく暗渠で、国土交通省の確認では大丈夫のことです。

A 与川農道の町有林中間付近のくぼ地に入れます。

A 2~3万m³の残土はどこへ処理するか。

A 国土交通省から計画が示されてから、検討したいと思います。

A 工事用道路として使用している間の土地代は。

A 国土交通省が借り上げます。工事完了後

は、町が買収して町道としたないと考えています。

Q 工事用道路として使用する町道神戸線の19号からの入り口はカーブがきつくて、車両が通ると危険で、改良が必要ではないか。

A 神戸の交差点改良までを国土交通省にお願いしてきましたが、今回の工事では視距改良工事とは別とのことで認められませんでした。引き続き要望します。

A 神戸の交差点改良までを国土交通省にお願いしてきましたが、今回の工事では視距改良工事とは別とのことで認められませんでした。引き続き要望します。

その他意見

◆既設部分の工事用道路は見通しが悪く非常に危険だ。幅員が狭く、勾配もきつく、冬は凍結することもある。川側の歩道は通学路にもなっている。今回の工事は国道の見通しを良くするためのものだが、工事用道路も見通しの良い安全な道路にしてもらうよう強く要望して欲しい。

【9月20日の協議】

9月14日の神戸地区で工事説明会を行い視距改良工事の概要を説明した報告があります。

◆地元の意見

近から神戸第二団地線までの道路新設と、その後町道として管理することについて反対意見は出ませんでした。

しかし、①過去に砂防事業や県の治山工事による大型車両が通行したが、町道神戸線の

◆地元の意見
神戸団地線交差点付近から神戸第二団地線までの道路新設と、その後町道として管理することについて反対意見は出ませんでした。

◆町の対応
町は地元の意見を持つ
◆説明
妻籠水道水源についての県環境審議会専



国道19号の視距改良：山側斜面の切り取りを予定

検討して再度説明会を開催することにしました。

国土交通省

も、町道神戸線の拡幅等について検討したいとのことです。

町は、①神戸地区住民の安全を確保すること②国道19号工事による2～3年間の片側交互通行は、住民生活や交通安全、観光や経済への影響があり、それを回避することの理由から町道神戸線の改修工事を計画し、この9月議会に計上することにしました。

専門委員会の意見を受け、JR東海がまだ調査中であることから当初の中間報告や審議予定が遅れる見込みで示されています。

専門委員会の意見を受け、JR東海がまだ調査中であることから当初の中間報告や審議予定が遅れる見込みで示されています。

井戸試掘調査業務を専門業者へ委託し、地区代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は毎分5～7㍑程度で、三軒家集落を賄う分の水量しか望めないことが判明しました。

上在郷集会所周辺を賄うため、2箇所目の井戸調査を集会所横で行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないことが

判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

門員会の状況

8月29日に県庁で行われた妻籠水源に関する第3回専門委員会の

状況について、資料と

ともに報告があります。

町からは事前協議に

関する意見を知事に提

出しました。意見書に

は、JR東海のトンネル計画に対し、同意

する場合の条件や、住

民、対策協議会委員か

ら出された意見などが

示されています。

専門委員会の意見を

受け、JR東海がまだ

調査中であることから

当初の中間報告や審議

予定が遅れる見込みで

示されています。

専門委員会の意見を

受け、JR東海がまだ

調査中であることから

当初の中間報告や審議

予定が遅れる見込みで

示されています。

◆リニア対策協議会

19日に町の対策協議会が開催され、そこで県の専門委員会資料の説明が行われました。

きたので、地元に具体的に交渉に入りたいという話がありました。
②水環境の関係で町としてもデータを取り交渉していくことが必要になつてきており、概略調査の費用を予算化したいと考えます。

三軒家小規模水道井戸調査進み具合

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

毎分5～7㍑程度で、

三軒家集落を賄う分の

水量しか望めないこと

が判明しました。

上在郷集会所周辺を

賄うため、2箇所目の

井戸調査を集会所横で

行うことになりました。

井戸試掘調査業務を

専門業者へ委託し、地区

代表者立ち合いのもと、1箇所目の井戸調査を行いました。

予定深度50mまで掘削した結果、揚水量は

宅建設費4千450万円、設計管理費等520万円、用地購入費240万円、電柱移転費等200万円です。10月下旬に着工し、平成30年3月中旬の竣工予定で、来年4月上旬頃から入居者の募集を開始する予定です。

県教委「学びの改革」実施方針策定スケジュール見直し

説明

県教育委員会では、県立高校の「学びの改革」について地域懇談会を開催してきましたが、そこで意見を踏まえて今後の実施方針策定スケジュールを半年間遅らせることになりました。中学生とその保護者、産業界及び大学関係者等との意見交換、地域懇談会等から、「今後の高校教育の具体像をより明確にしていく必要があること、地域全

体及び県全体の高校の将来像をさらに議論する必要がある」といった意見が多くあつたことがスケジュール見直しの理由です。

質疑の内容

Q 岐阜県側への働きかけや情報の把握を。

A 木曽郡だけでは人数が限られてしまい、生徒は減っていく。

Q 岐阜県側への働きかけや情報の把握を。

A 中津川市からは今年も生徒が入学しています。保護者や地域の方に、岐阜県の情報などを知らせていただき、高校へ伝えるとともに、教育委員会同士でも情報交換する等取り組んでいきたいと思います。

◆その他意見

◆魅力ある学校づくりにより、良い学校として残し、子どもたちに選択してもらえる学校となるよう一丸となって取り組みたい。

◆高校の集約で通学時間がかかるては、学力も向上しない。また、学校があることによって町の活性化は全然違うので学校存続発表は重要だ。

革が進められています。中津川市からも高校改革が進められています。

中津川市からも高校改革が進められています。中津川市からは今年も生徒が入学しています。保護者や地域の方に、岐阜県の情報などを知らせていただき、高校へ伝えるとともに、教育委員会同士でも情報交換する等取り組んでいきたいと思います。

◆高校の集約で通学時間がかかるては、学力も向上しない。また、学校があることによって町の活性化は全然違うので学校存続発表は重要だ。

年間の経費は、町負担償還と維持費で約510万円で、約240万円の利益が見込まれます。

事業効果・利益は集落排水など農業関係の支出に充當でき、施設の維持管理で地域への収入が見込まれます。現状の水路改修ができ、管理の軽減が図れます。低炭素貢献では、年間で石油37000㍑に換算できます。

Q 取水口から発電所までの維持管理をどうす

Q 11月に実施方針案が策定され、その後地域懇談会が予定されている。地域懇談会の前に、町内での意見交換会を行えないか。

説明

農林水産省事業である「地域用水環境整備事業」を実施するものです。平成27年から平成28年度にかけ、事業可能な箇所の調査を実施し、町内の3つの水路（細野洞、沼田、上田）を候補地として検討した結果、小学校南側の大沢田川上流から取水している細野洞水路が国補対象の見込みとなり、概略設計支援業務（500万円）を実施し、小水力検討委員会で成果の確認をしました。

Q 水路で月に3回程度流量測定しました。最大70㍑程取水している時期があります。

Q 発電量32㎾とは。180Wの太陽光パネルで172枚です。

Q 取水量の確保は。

A 水路で月に3回程度流量測定しました。最大70㍑程取水している時期があります。

Q 想定外の雨量、災害の心配は。

A 万が一の取水施設等の災害時には、災害復旧事業での対応が可能と聞いています。

Q 施設は、砂でだめになると聞いているが、水路の形状は。

A 取水部分で沈砂槽を作り、沈砂槽から発電機まで現状の土側溝区間を含め全線、パイプラインとなります。

39 2017.11.1 NAGISO

での管理は小水力発電事業となつてゐるが実際には誰が行うのか。設備利用率の90%に比べ、日常点検は1ヶ月に20日の計画になつてゐる。

南木曽町環境基本条例等について

説明

6月議会で説明した環境基本条例等について素案を作成しました。

A 地域の水利組合が用水管理をしていますので、発電所の管理も出来ればそこに委託することにもなります。職員での管理は大変かと思いますので、町内の業者に委託することも考えられます。

Q 概算要求の実現性
は。また、平成31年4月に着工し、完成はいつか。

A 県でもこの事業に興味を示しており、関東農政局に強い働きかけをしていただけと期待しています。施工期間は31年度の単年度施工を予定しています。

◆「南木曽町環境基本条例」の素案について
事業者の責務などについて、施策の基本方針及び基本施策、地球環境保全推進体制等について示し、現在及び将来の町民の健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的としています。

◆「南木曽町の自然環境等と再生可能エネルギー設備設置事業との調和に関する条例」について
条例は再生可能エネルギー設備設置事業についての協議、届け出、住民への説明、協議会への報告、立ち入り調査、助言指導または勧告、公表について示し

ています。

第10次南木曽町総合計画を策定

説明

今年度に第10次南木曽町総合計画を策定します。

◆今後のスケジュール
12月議会で再度説明し、3月議会で議決を図る予定です。

Q 抑制区域とは。

A 抑制区域は法律等に規定されているもので土砂災害警戒区域、特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域、砂防指定地、自然公園内、妻籠地区保全条例の地区と町長が必要と認める区域です。

Q 違反行為への対処が助言と調査だけで環境を守つていけるのか。

A この条例は行政指導型で行政処分には該当しません。所管事務の範囲内で一定の行政目的を実現するためには特定の人に対する行為を認め、その中で助言、指導、勧告を行い、一部公表も行います。

◆第9次総合計画の評価について
第9次総合計画については、平成25～28年度までの自己評価集計表を作成しました。

◆審議の予定について

9月22日を開催された第1回南木曽町総合計画審議会に諮問し、総合計画の基本構想、基本計画についての意見を求めています。審議会は29名の委員で公募は3名、女性が15名です。

今後、地区における町政報告会、年内2回ほどの審議会を予定し、内容の審議を進めます。議会での審議は12月の予定です。



額付本谷の山腹工による災害復旧現場

国有林対策特別委員会 報告

(委員会は議員全員で構成)

7月5日に国有林対策特別委員会が開催され、現地視察と南木曽森林管理署との意見交換会を行いました。

初めに額付本谷復旧治山工事の山腹工と治山ダムを視察しました。木製の残存型枠を使用することで、景観に配慮されており南木曽岳登山者に好評とのことです。

次に、ヌスピト沢復旧治山工事の現場を視察しました。平成26年7月の災害時に氾濫して、その後3基の治山ダムが計画され、今年度1基完成している場所です。今後2基が計画されており、住民の安全のため早期の完成が待たれます。また、ドローンを使っての上空からの撮影も視察しました。ドローンのこれから活用に大きな可能性を感じました。

その後、南木曽森林管理署において、その他事業の説明を受け、意見交換会を行いました。

木曽郡町村議会議員総会 報告

8月1日に木曽郡町村議員総会が新設の木曽町文化交流センターで開催され、郡内6町村の議会議員が一堂に会し、南木曽町議会からは議員全員が参加しました。

★総会提出議題

総会では、各町村から以下の7項目の議題が各町村などから提出され、全て承認されました。

1. 木曽の観光業の再生について（木曽町）
2. 木曽に根ざした教育の中核を担う教員配当について（上松町）
3. 木曽の地域医療体制の充実について（南木曽町）
4. 木曽地域の国有林野利活用の推進について（木祖村）
5. 野生鳥獣による被害対策の推進について（王滝村）
6. 再生可能エネルギー発電施設設置に係るガイドラインの整備について（大桑村）
7. 木曽地区主要地方道路の整備促進について（木曽郡町村議會議長会）

注：（ ）内は議題提出町村等

★講演会と対談

研修会では、2名の講師による講演会と対談が行われました。

演題1. 「木曽の持つポテンシャルと将来の展望」

講師 長野県副知事 太田 寛氏

演題2. 「日本遺産と今後の木曽観光」

講師 長野県歴史館館長 笹本正治氏



南木曽町議会の課題を発表する伊藤議員

リニア対策協議会特別委員会報告

(委員会は議員全員で構成)

9月28日に、阿智村議会リニア特別委員会と南木曽町議会リニア対策特別委員会との、初の合同会議を行いました。



合同会議で挨拶をする北原委員長

阿智村議会の議員12名は、午後3時より南木曽町のリニア非常口、水源、国道256号などを視察し、午後3時45分から南木曽町役場2階会議室において意見交換などをしました。

隣り合う町村の議会のリニア計画に関する初めての合同会議で、その主な内容は次の通りです。

- ・両議会の議長と向井南木曽町長の挨拶
- ・それぞれの委員会が取り組んで来た活動状況報告
- ・行政側からのリニアに関する動向についての報告

意見交換では、残土処理問題などリニアに直接関係する課題だけでなく、町村間における今後の経済や観光などについての連携、情報交換など幅広い交流となりました。

早川 伊藤 近藤 坂本
親利記 寿子 隆満
議会報編集委員

「天高く馬肥ゆる
秋」遠くの山々は赤や
黄色に染まり始め美し
い季節となりました。
今年の夏は、長雨が
続き、全国各地では集
中豪雨による大きな災
害が発生しました。被
災された皆様には心か
らお見舞い申し上げま
す。
9月定例議会は、平
成28年度の決算認定、
補正予算、請願陳情、
各条例等を審議し全員
協議会での協議も行
いました。
今月の議会だよりで
も、すべての内容は、
載せきれませんが読み
やすく、わかりやすい
議会だよりにと心がけ
ています。
ご感想、ご意見など
議会事務局までお寄せ
ください。

編集後記